

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	一般社団法人シュタイナー療育センター					
代表者名	氏名	松田 敦子		役職名	代表理事	
主たる事務所の所在地	長野県北安曇郡松川村685-1					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	85 社会保険・社会福祉・介護事業				
主たる事業の概要	障がい福祉サービス					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kJ	8.47	8.39	8.54		
エチギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	16.74		16.04		
調整後排出量	t-CO ₂	16.74	16.57	14.64		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	10		11		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	[閲覧場所] 長野県北安曇郡松川村419-1くるみの家事務室
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	[担当部署] 事務局
<input type="checkbox"/>	その他	[閲覧時間] 9時～16時 [連絡先] 0261-85-2539

様式1号
(総括票)

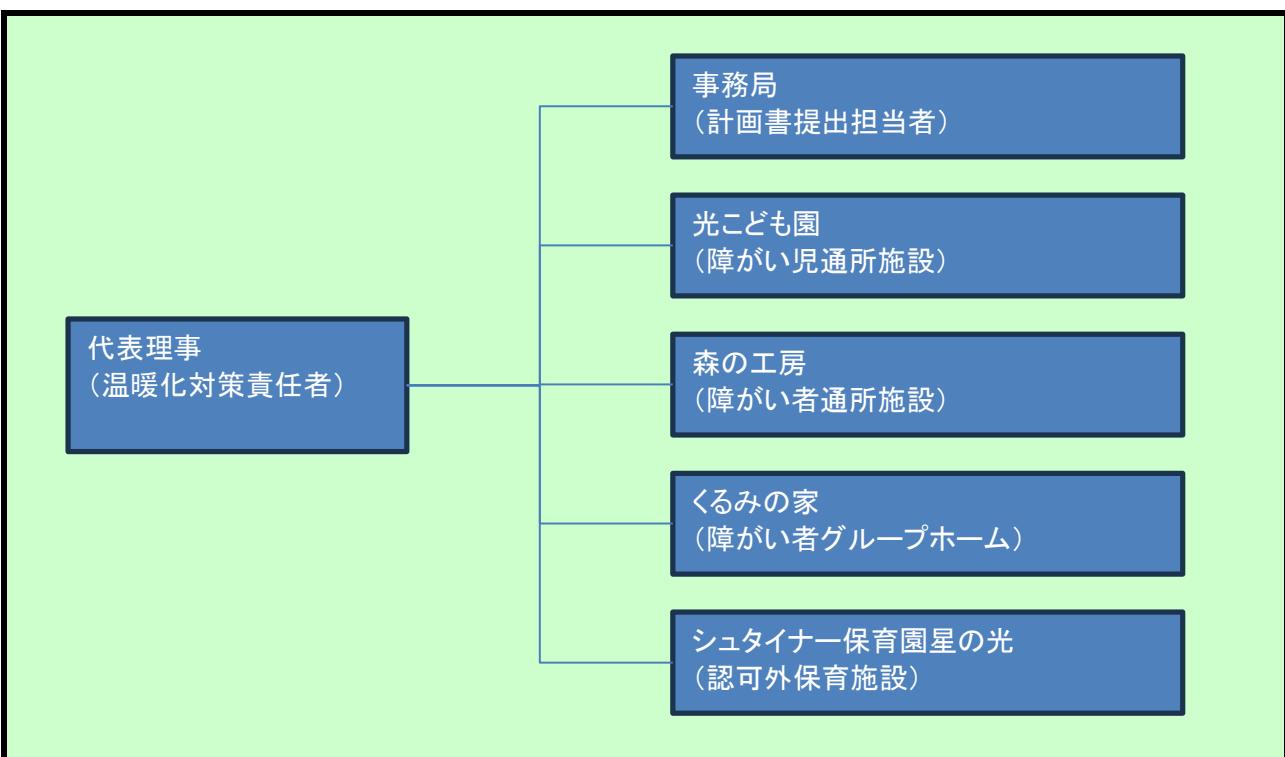
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

法人内の障がい者通所施設で生産している薪の販売を進めることで、木質バイオマス燃料の普及を進める。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要					
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

温暖化対策推進会議（月1回のリーダー会議時に実施）

様式1号

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量		t-CO ₂			単位
	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削減率		%	原単位		
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削減率		%	原単位		
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削減率		%	原単位		
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基 準 排 出 量		t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基 準 原 单 位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目 標 排 出 量		t-CO ₂	目 標 原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目 標 削 減 率		%	目 標 削 減 率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排 出 量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排 出 量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排 出 量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原 单 位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削 減 率		%	原 单 位 削 減 率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式 1 号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO ₂)	実施年度	推計削減量(t-CO ₂)
1	エネ起	給湯・給排水	給湯温度の適性管理	2023～2025			
2	エネ起	事務用機器	ノートPCの昼間バッテリー運転	2023～2025		2023	
3	エネ起	一般管理事項	人感センサーの導入	2023		2023	
4	エネ起	空調機	断熱フィルムの設置	2024			
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	14	9	23		
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石石証書 非FIT非化石石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年			1.4		
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式1号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネル ギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上								
3,000k1未満								
1,500k1未満	3	16.74	3	16.04				
合計	3	16.74	3	16.04				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	10	11		
次世代自動車導入 割合				

様式1号
(総括票)

1 4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	通勤や業務における移動の際は、公共交通機関の利用や徒歩、自転車の利用をおこなう場合がある。
自転車の利用促進	社有自転車を複数所有し、通勤の貸し出しや事業所間を移動する際の利用を行っている。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	最寄りの駅から事業所までの案内を行っている。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	該当なし
物流の合理化	該当なし

1 5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している	
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称	
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している	
<input type="checkbox"/> ディマンド・リスポンス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	県産材を使用した内装木質化や、森林の活用による環境教育	2023

1 6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

法人内の障がい者通所施設では、木のおもちゃや薪の製作や販売をおこなっている。天然木を使用したおもちゃは松川村の新生児プレゼントにも採用されており、幼少期から自然に親しむ心を育み、環境教育につながっていると考える。また、薪の製作や販売は、村内の森林資源の活用や林床整備に貢献でき森林保全につながっている。 さらに、法人内の施設で薪ストーブを使用することで、化石燃料から再生可能な木質バイオマスエネルギーへの転換推進や、村内の森林の保全、障がい者の生産活動への貢献、ならびに普及活動をおこなうことができる。 将来的には、災害時法人内の防災拠点として整備する施設において、太陽光発電の整備や、蓄電設備の整備または蓄電池として活用できる電気自動車の導入を検討している。 令和5年度にシュタイナー保育園星の光の地域交流室（会議室）の内装木質化を行う際、長野県産材を使用した。（Co2固定量1.4 t-CO2 森林整備貢献面積0.2ha 令和6年3月29日発行Co2固定量認定書）
